

2022年（令和4年）7月26日

## 近畿本部 衛生工学部会 第44回例会の御案内

近畿本部 衛生工学部会 部会長 助宮賢治

近畿本部 衛生工学部会 令和4年度第44回例会を下記要領で行います。ご参加頂きますよう御案内致します。

— 記 —

1. 日時：2022年（令和4年）8月27日（土） 10:00～11:00
2. 場所：ZOOMを使ったWeb会議方式  
参加希望者には、開始日前日までにWeb会議のURLリンク情報を送付します
3. 参加費：無料
4. 講演： 10:00～11:00

題目：中国ごみ処理事業と戦略（康恒環境のケース）

講師：釜親 力夫 技術士（衛生工学部門）

概要：2019年度の中国の生活ごみ発生量やごみ発電量、及びごみ処理事業の状況を紹介します。

また、ごみ処理事業は投資会社間の競争が激しさを増しており、康恒環境のケースを紹介します。

中国の生活ごみ処理事業主体は地方政府が担っているが、その事業形式のほとんどはBOT方式（プラントの建設だけでなく、一定期間の操業まで投資企業が請け負い、その間の収益で投下資本を回収し、その後当該プラントを相手国に引き渡す方式）である。事業者はチップングフィ（ごみ処理費）と売電利益で資金回収をするもので、多くの投資事業者が参入している。康恒環境は2008年に設立され、業界では後発だが、受注量はごみ量で第2位となる躍進ぶりである。その処理規模は90,000 t/dに及ぶ。基本技術は日本メーカ（日立造船）のものであるが、事業を展開する上での戦略と実行力が推進力となっている。

略歴：1970年立命館大学理工学部卒、その後神戸製鋼所環境部門などを経て、コンサルタント会社に

所属。日本技術開発㈱の上海事務所で2年以上駐在。上海3000t/dごみ処理計画などに従事。

その後、神戸製鋼に戻り中国遺棄化学兵器処理事業に従事。

日本技術士会近畿本部中国研究会に所属。

資格：技術士（衛生工学部門、廃棄物処理）、公害防止管理者、1級土木施工管理者など。

### 5. 参加申込：

参加申込は下記までお願いします。

メール送付先：[kirki.eisei.pe@gmail.com](mailto:kirki.eisei.pe@gmail.com)（近畿本部 衛生工学部会アドレス）

件名に【8月例会】を付けてください

氏名、技術部門、およびメールアドレスを記載して下さい。

参加希望者多数の場合には募集を打ち切ることがあります。

### 6. 申込締切：2022年8月25日（木）とします。

—以上—